

学内ネットワーク（NW）リプレイスに関するご案内【第2報】（学生向け）

平素より情報システムの運用にご協力いただきありがとうございます。この度、本学では学内ネットワーク機器の更新（リプレイス）を夏季休暇期間中に実施いたします。本案内は第2報として、作業スケジュールの詳細およびリプレイス後の変更点についてお知らせします。

今回の主な変更点

今回のNWリプレイスでは、特に以下の2点にご注意ください。

変更点①

SSO（シングルサインオン）の学外アクセスに多要素認証（MFA）が必須に

2026年8月18日より、SSO統合認証（extic）対象システム（Canvas LMS、図書館EZproxy、パスワード変更等）へ学外（学内LAN以外のネットワーク）からアクセスする場合、多要素認証（MFA）が必須になります。学内LAN接続時は従来通り変更ありません。標準の多要素認証は「メール認証」に設定されており、大学のメールアドレスが登録済みです。認証時にメールを送信後、大学のメールアドレスに届くワンタイムパスワードをご確認ください。

- メール認証の操作手順を見る
- 多要素認証（MFA）について詳しく見る

変更点②

Cisco Umbrella導入で、危険なサイトへのアクセス時に警告画面が表示

DNSセキュリティ製品「Cisco Umbrella」を新たに導入します。フィッシングサイト等、セキュリティ上の脅威があると判定されたサイトへアクセスすると、警告（ブロック）画面が表示され、アクセスがブロックされるようになります。

→ 警告画面の例を見る

【重要】 作業期間：2026年8月7日（金）15:00～8月17日（月）終日。期間中はキャンパス・日程により学内LAN・学内無線LAN・各種学内システムが利用できない時間帯があります。対象日をご確認のうえ、ご予約をお願いします。

1. 作業スケジュール

作業期間	2026年8月7日（金）15:00～8月17日（月）終日
------	------------------------------

NWシステムリプレイス作業期間カレンダー

2026年8月3日（月）～8月23日（日）の学内システム利用可否を日ごとに示したカレンダーです。

 利用不可・停止あり  一部制限／作業期間中の注意  通常運用再開  通常利用可能

月	火	水	木	金	土	日
8/3 通常	8/4 通常	8/5 通常	8/6 通常	8/7 一部制限 15:00以降、学内LAN/パスワード変更を停止	8/8 作業期間 原則通常利用可（一時断の可能性あり）	8/9 作業期間 原則通常利用可（一時断の可能性あり）
8/10 学内提供システム停止 終日利用不可 （CampusSquare等）	8/11 長久手停止 学内LAN・インターネット終日不可	8/12 長久手停止 学内LAN・インターネット終日不可	8/13 両キャンパス停止 長久手・星が丘 終日利用不可	8/14 学内提供システム停止 終日利用不可 （CampusSquare等）	8/15 作業期間 原則通常利用可（一時断の可能性あり）	8/16 作業期間 原則通常利用可（一時断の可能性あり）
8/17 星が丘停止 停電に伴い全館NW停止	8/18 通常運用再開 9:00以降再開予定	8/19 通常	8/20 通常	8/21 通常	8/22 通常	8/23 通常

※ NWシステムリプレイス作業期間中は、原則通常利用可の日程であっても予告なくネットワークおよび各システムの停止が発生する場合があります。

この期間中、以下の事象が発生します。

① 8月7日（金）15:00～ サービス停止（システム移行準備のため）

- ・学内LANパスワード変更

② 長久手キャンパス 学内LAN・インターネット接続の停止

対象日：8月10日（月）・11日（火）・12日（水）・13日（木）・14日（金）

③ 星が丘キャンパス 学内LAN・インターネット接続の停止

対象日：8月10日（月）・13日（木）・14日（金）・17日（月） ※17日は停電のため終日停止

④ 学内システムの利用不可（学外からの利用を含む）

対象日：8月10日（月）・14日（金）

- CampusSquare（掲示、課題提出等）
- Canvas LMS
- 図書館マイライブラリ、図書館データベース（EZproxy）
- 学内LAN接続および全学無線LAN接続
- 学内LANパスワード変更

以下のサービスはリブレース作業期間中も影響を受けません：

メール・Teams等のMicrosoft 365サービス／大学ホームページ（<https://www.aasa.ac.jp>）
／キャリア支援システム（J-NET）

2. リブレース後の変更点

以下の変更点は、作業期間中、各サービスの対応完了後に順次、学内LANに適用されます。

① 学内LAN認証画面の変更

ネットワーク機器の変更に伴い、以下2つの認証画面が新しくなります。ログインに使用する学内LANアカウント・パスワードに変更はありません。



有線LAN ネットワーク認証



全学無線LAN Web認証

② SSO対象サービスのログイン画面変更・多要素認証（MFA）の導入

以下のSSO統合認証（extic）対象サービスは、学内・学外を問わずログイン画面が変わります。さらに、**2026年8月18日より、学外（学内LAN以外のネットワーク）からアクセスする場合は多要素認証（MFA）が必須**になります。

- Canvas LMS（学生・教員）
- 図書館データベース（EZproxy）
- パスワード変更

各SPが新しい認証に対応した後、学外からアクセスすると多要素認証（メール認証・認証アプリのいずれか）が求められます。標準の多要素認証は「メール認証」に設定されており、大学のメールアドレスが登録済みです。認証時にメールを送信後、大学のメールアドレスに届くワンタイムパスワードをご確認ください。認証方式の詳細・アクセスポリシーは多要素認証（MFA）についてのページをご確認ください。

メール認証（初期設定）の操作手順

標準設定の「メール認証」を利用する場合、学外からのログイン時に以下の流れでワンタイムパスワードを入力します。

1



SSO認証画面の
表示
学内LANアカウ
ント入力

2



学内LANパス
ワード入力

3



ワンタイムパス
ワード送信

4



登録済みメール
アドレスにワン
タイムパスワー
ドが届く
(初期設定は大
学のメールアド
レス)

5



受信したワンタ
イムパスワード
の入力

③ DNSセキュリティ製品（Cisco Umbrella）の導入

フィッシング詐欺サイト等への対策として、新しい環境ではユーザーが悪意のあるサイトへアクセスした際に、以下のようなブロック画面が表示される場合があります。



このサイトはセキュリティに対する脅威があるためブロックされました。

internetbadguys.com

このサイトは Cisco Umbrella セキュリティによってセキュリティ脅威が検出されたためブロックされました。

> 診断情報

[条件](#) | [プライバシーポリシー](#) | [連絡先](#)

Cisco Umbrella ブロック画面の例